政策コメンテーター報告（第2回、意見照会期間：2014年9月24日～10月6日） 滝　久雄：株式会社ぐるなび総研代表取締役社長

| 質問事項 | | 選択式回答 | 記述式回答 |
|---|---|---|---|
| 経済動向 | | | |
| 1-1 | 現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(6月下旬から7月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。 | | 飲食業界に限定するとぐるなび加盟飲食店約3千5百店舗への4月～8月の景況感調査によれば、前年同月比の景気動向指数（Diffusion Index、DI）は引き続きプラスで推移しているが、直近2か月を比べると7月17.3 ⇒ 8月13.7と数値が下がっている。また前月比のDIの推移では7月25.8 ⇒ 8月-6.8 となっており、飲食業界における景気が若干悪化していることが伺われる。8月は旅行シーズンに加えて悪天候の影響もあるとの意見が多かった。なお、前年比・前月比ともに「良い」と答えた飲食店は、家族連れや観光客・帰省客といった客層を取り込むことができた店舗が多いことが伺えた。 |
| 1-2 | 今後の経済のリスク要因（第1回時点と比較して変化がある場合）、あるいは将来への新たな期待要因について、300字以内でご記入ください。 | － | （リスク要因については、第1回と同意見です） |
| 経済再生と両立する財政健全化 | | | |
| 2 | 財政健全化に向け、歳出削減等を始めとして様々な取組が考えられますが、具体的取組内容についてのお考えを300字以内でご記入ください。 | － | 強い経済を実現し、経済成長を通じた税収の増加等を実現するための一つの策として地方の力を強化する必要があると考えられる。この点に対して、かねてより実施される公金拠出による各種振興策については、一定の効果は期待されるものの、常態化してしまうと、支援を前提とした仕組みが構築される場合や、支援ありきの対策になりがちといったリスクがあるのではないか。期限付きの支援制度の強化や、管理体制・評価体制のあり方について議論されてはどうだろうか。 |

政策コメンテーター報告（第２回、意見照会期間：2014年９月24日～10月６日） 滝　久雄：株式会社ぐるなび総研代表取締役社長

| 質問事項 | | 選択式回答 | 記述式回答 |
|---|---|---|---|
| 女性の働き方に中立的な税制・社会保障制度等の在り方 | | | |
| ３－１ | どのように女性の働き方に中立的な社会制度を実現していくべきとお考えか、その理由とともに300字以内でご記入ください。 | － | |
| ３－２ | 女性の働き方に中立的な制度を論じるに当たって、その背景にある事項（女性が働くことへの人々の意識や職場慣行、男性の働き方、子育て支援等の環境整備、家族のあり方等）について、特に言及すべきことがありましたら300字以内でご記入ください。 | － | 2005年より結婚記念日をもっと大切にし、夫婦で特別な一日を楽しむライフスタイルを定着させることを目指して『ブライダルデー』という制度を提唱している。ブライダルデーには休暇をとって夫婦で過ごすことで、より成熟した豊かな社会の実現。そして国際社会に通用する社交センスを日本において醸成するとともに、わが国経済の活性化に大きく貢献する新しい市場（3兆円と試算）を創造できると考えている。こうした取り組みが男女問わず、我が国における「家族のあり方」に対しても好影響を与えるものと期待している。 |